

令和3年第8回太良町議会
(定例会第4回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 15	1	待永るい子	1. 防災行政無線について 毎年起こるさまざまな災害に対し、災害に強い町づくりは大切な事だが、災害の情報を伝え、町民の皆さんの生命を守る事は行政として1番重要だと考える。この情報伝達として利用される防災行政無線について問う。 (1) 防災行政無線の誕生から今日に到るまでの流れについて。 (2) 個別受信機の役割について。 (3) 今回新しく導入する防災行政無線全体の費用と予算の出処について。	町 長
			2. 横断的行政組織への取り組みについて 人口減少、高齢化率上昇の中で、今後は行政に於ても、縦割り行政から課を跨いだ横断的行政への要望が高まってくると予想される。今後の行政形態について問う。 (1) 現在太良町としては、どのような組織形態なのか。 (2) 複数の課を必要とする施策に対し、どのように対応しているのか。 (3) 今後、住民サービスの低下を防ぐために、縦割り行政から横断的行政へと具体的に広げていく事は可能か。	町 長
			3. 子宮頸がんワクチンについて 子宮頸がんワクチンは国の動向により、推奨されたり、止められたりと迷走状況が続いているが、この子宮頸がんワクチンについて問う。 (1) 太良町として、該当者数と実施した人の数はどれ位か。(過去3年位) (2) 子宮頸がんワクチンの副作用について、どのように考えているのか。 (3) 今後ワクチン接種に対し、どのように取り組んでいくのか。	町 長
11. 22	2	西田 辰実	1. コミュニティバスの運行について 昨年10月よりコミュニティバスが試験運行を含めて約1年2か月となっていますが、現在の運行状況と今後の運行計画について問う。 (1) 各コースの1日当たりの乗車人員はどれくらいか。また、それを考慮したところの路線の変更は考えているか。 (2) 利用料を徴収しなければ、町独自の運営が可能と考えるがどうか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 22	2	西田 辰実	<p>2. 長崎本線について</p> <p>来年 10 月に西九州新幹線が一部開業しますが、並行在来線である長崎本線の便数や経営形態など、今後の運営がどうなるかについて問う。</p> <p>(1) 新幹線が開業した後の便数などはどうなるのか。</p> <p>(2) 多良駅に観光案内所などを設置する意向はあるか。</p>	町 長
11. 22	3	田川 浩	<p>1. スポーツ振興について</p> <p>2024 年に佐賀県で国民スポーツ大会が開催される予定である。本町では「少年女子ソフトボール」競技を誘致することが決定しているが、「国スポ」へ向けてどのように取り組んでいるのかを問う。</p> <p>(1) 前年に開催されるプレ大会、国民スポーツ大会、そして全国障害者スポーツ大会がセットだと思うが、本町で行うそれぞれの大会概要はどうか。</p> <p>(2) グラウンド内外の施設整備の進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 少年女子ソフトボールで町内選手が出場する可能性はあるのか。また、町内審判への支援はどうなっているか。</p> <p>(4) 「国スポ」で県の強化選手に指定されている町内選手はいるのか。また、どういった支援を考えているか。</p>	町 長
			<p>2. 太良高校について</p> <p>太良高校の生徒数が減少していると聞く。県立高校であるが、町としてどのような支援が考えられるか問う。</p> <p>(1) 近年の生徒数の推移と、その原因をどう考えるか。</p> <p>(2) 町として現在どのように支援しているか。また、これからどのような支援が考えられるか。</p>	教育長
11. 24	4	松崎 近	<p>1. デジタル化について</p> <p>先般、多良小と大浦中の授業を視察し、先生方から説明を受けたが、現状と今後の取り組みについて問う。</p> <p>(1) ICT教育の意義と具体的なメリット及びデメリットは何か。</p> <p>(2) 大浦と多良の進捗状況はどのようになっているか。</p> <p>(3) 現状の児童、生徒及び先生方それぞれの課題は何か。</p> <p>(4) ハード面の問題点はないか。</p> <p>(5) 5年以内にどの程度のレベルを目指しているか。</p> <p>(6) 行政との連携をどのように考えているか。</p>	教育長
			<p>2. タララボの現状について</p> <p>(1) タララボは、その後何か改善されたか。</p> <p>(2) 今後どのように同社に対応するのか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11.24	4	松崎 近	3. 行政のコンプライアンスについて (1) 虚偽有印公文書事件の関係者の処分はどのようにしたのか。 (2) いろいろとマスコミ対応等のため、広報担当（兼務）を置くべきではないか。 (3) 今後は更に社会的信頼回復のため、どのようなことを実施するのか。	町 長